



条幅規定

師範 力岡 紫烽

や、大きい感もあるが、深味のある線で男性らしい強く気骨のある作品に魅力を感じる。所々にある縦画・横画の曲線が気になる。草書以外の文字は、ほぼ直線を意識して構築するとよいでしょう。

条幅随意(臨書)

師範正 権藤 陽子

抑揚を効かせた弾力のある深いシャープな線にスピード感を加え、懐の明るく構築性豊かに書かれている。成家に負けぬ完成度の高い作品で、日々の研鑽が窺える。更なる精進に期待する。

条幅随意

師範正 徳永 仁美

日頃からよく目に留まる作品を書いているが、過激な表現をすることもなく、また手本に頼るのでもなく、自己の感性と魅力ある世界観を持ち、その軸はぶれる事なく作家として一家をなしている。



半紙規定

成家 松原 華月

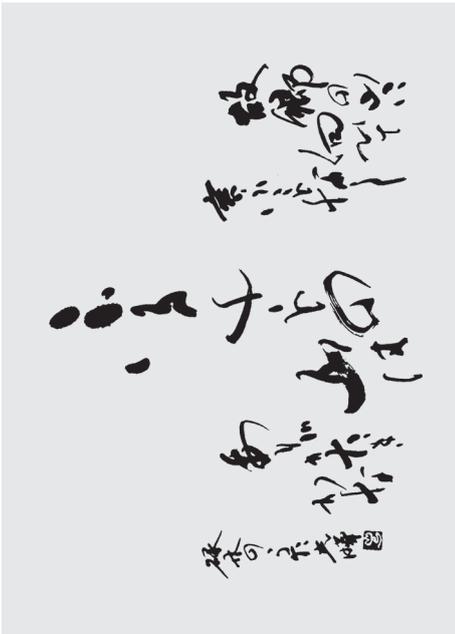
書は「楷書に始まり楷書に終わる」というくらい難しい。研鑽された筆捌きで、無理なく自然に纏めた楷書作品。安定したベクトルに腕の確かさと存在感を感じる。



半紙随意

成家 茶園 光暉

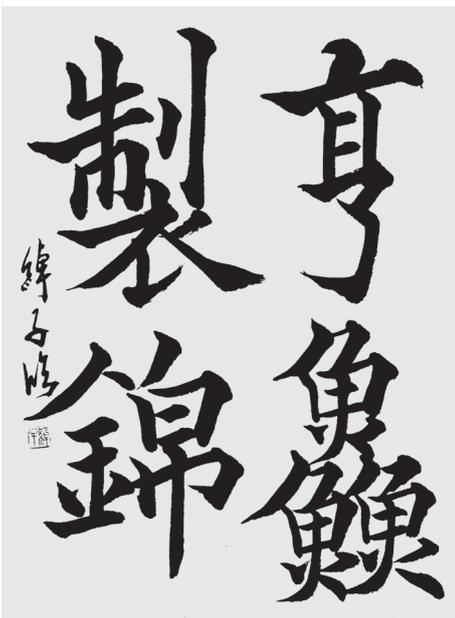
三部構成で啄木のうたを表現。仮名の流れを彷彿とさせる筆捌きで、流麗さと躍動感も兼ね備え、余白の美しさも優雅な雰囲気醸し出している。「啄」は一考を。



半折1/2縦

師範正 川久保由香里

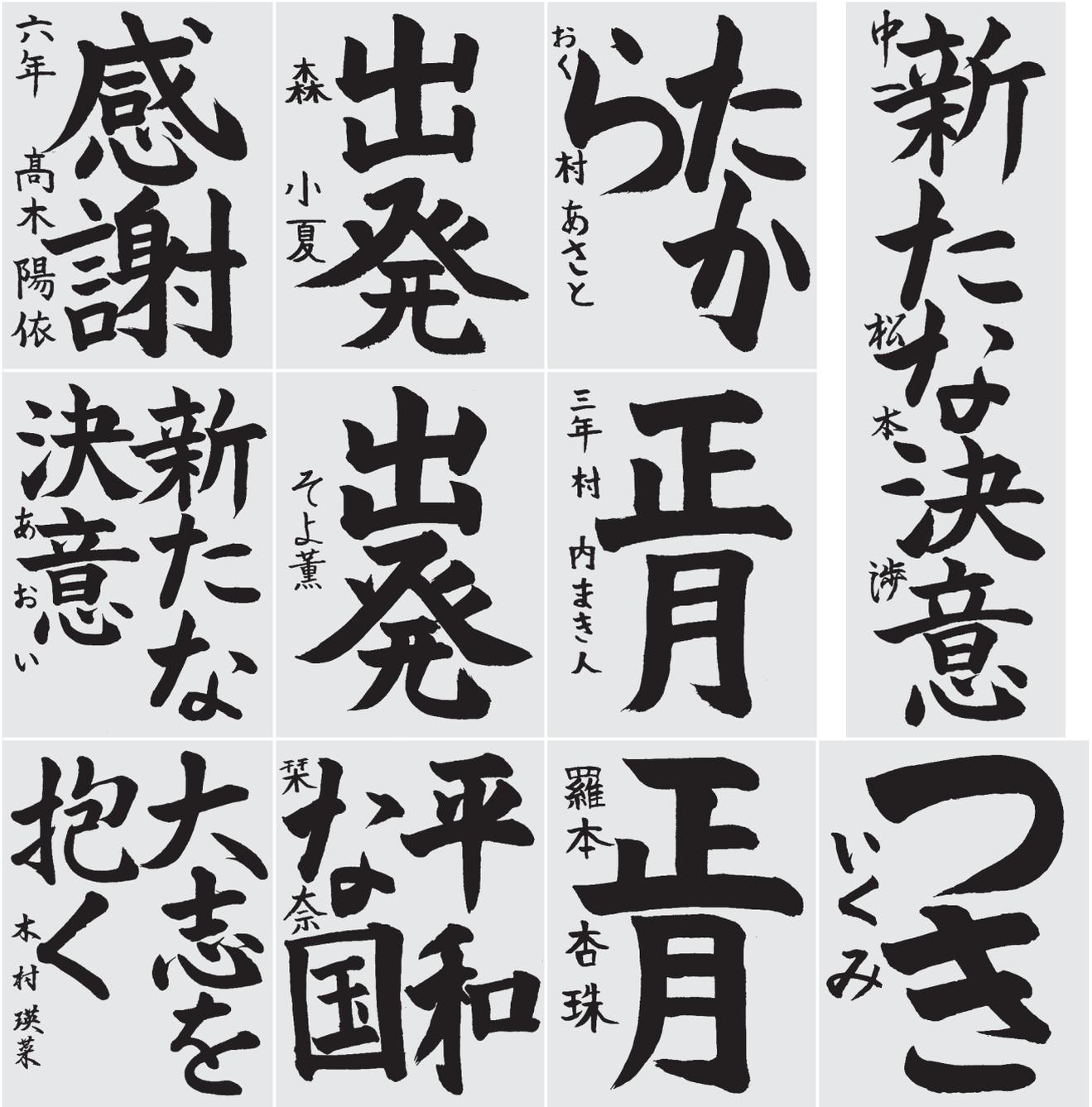
手本に囚われることなく感性豊かに軽妙な筆致と柔らかな墨色で詩情を表現。余白と墨の滲みとのバランスに調和がとれ、久しぶりの秀作に感動を覚える。優しさの中にも強い信念を感じる。



半紙随意(臨書)

師範正 村内 綾子

抑揚、緩急の変化を効かせた迷いのない線と永年鍛えた確かな構築技術で、難しい作品に存在感を与えている。打てば響きを生じ、切れば鮮血のほとばしる魂の叫びが聞こえる。



学生部条幅 (1/4)

中一 準六段 松本 渉
 明るく伸びやかな線で、漢字と平仮名のバランスも良く、形よく書けています。日頃の練習の成果だと思えます。継続は力なり、これからも頑張ってください。

小一 4級
 のだいくみ
 いつもすばらしいさくひんです。おてほんをよくみていっしょうけんめいにおけいこができています。なまえもりっぱです。

小三 準四段 村内まき人
 さすが上位有段者の作品です。お手本をよく見て、とても形よく書けています。名前もしっかりと練習のできた作品です。

小三 2級 羅本 杏珠
 半紙いっぱい元気よく、とてもしようずにかけましたね。名前もすばらしい！これからもこのちようしでがんばってください。

小四 準四段 森 小夏
 むずかしい課題でしたが、お手本をよく見てバランスよく書けています。名前もとても上手です。今後、更に期待大！

小四 準二段 北村そよ薫
 温かみと伸びのある線で形・バランスともにしっかりと書けたすばらしい作品です。この調子でこれからもがんばってくださいね。

小五 五段 光武 栗奈
 伸びやかな線です。半紙いっぱいとても元気よく書けています。今後は名前の練習に力を入れると更に良くなると思います。

小六 四段 高木 陽依
 とても難しい課題でしたが、半紙いっぱい伸びやかにバランスよく書けています。さらに上段位を目指して頑張ってください。

中一 特待生 白濱あおい
 漢字と平仮名のバランス・字形ともに完成度の高い見事な作品です。さすが、特待生ですね。是非、一般部へ挑戦しましょう。

中二・三 特待生 本村 瑛菜
 大らかな筆運びで伸びやかに書けています。受験勉強との両立は大変だと思いますが、春はもうすぐです。頑張ってください。

硬筆部最優秀作品

(1月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

月のおきれいな
ばんに、おかみさ
んは、糸車で糸
をつむいでいた。
森本あおば

今年もマリアナの海にや
つて来ました。その目的は
ウナギがどんな一生を送
るのか調さすることです。
田代 悠

花村さんが本番で力を出せたの
は練習の積み重ねが自信につ
ながっていたからだろう。練習も
せずに、花村さんをうらやましく
思った自分が、はさしくなりました。
藤井夏希

祖母と、姉と、三人で、しばらく顔を
見合わせていた。父親は、正月休み
で帰ってきたとき、今年の盆には
帰れぬだろうと話していたから、み
んなはすっかりその気だったのだ。
清川詩乃

おにが交たいせず
に、つかまつた人
が、おにになる。
あそび方もある。
山田かんな

今年もマリアナの海にや
つて来ました。その目的は
ウナギがどんな一生を送
るのか調さすることです。
上村桜奈

花村さんが本番で力を出せたの
は練習の積み重ねが自信につ
ながっていたからだろう。練習も
せずに、花村さんをうらやましく
思った自分が、はさしくなりました。
横田せいら

釈迦は誕生してすぐに歩き始め、両手
で天地を指して「天上天下唯我独尊」
と叫ぶと、これを見た九頭の龍が喜び
のあまり釈迦の体に甘露の雨を降ら
せ、産湯を使わせたといひます。
阪井浩子

ウィルソンは、はたらき
ありが地面に何か道し
るべになるものをつけて
おいたと考えました。
永石昶一郎

ごみの少ない社会は、自然に
も人がくらす環境にも、やさ
しい社会といえるでしょう。日
本の社会は、くらしやすい方向
に向かっていくと思います。
木上紗希

祖母と、姉と、三人で、しばらく顔を
見合わせていた。父親は、正月休
みで帰ってきたとき、今年の盆には
帰れぬだろうと話していたから、み
んなはすっかりその気だったのだ。
藏永緋衣子

書譜
ガーデニングとは無縁だったが、思いまっ
何種類かの花を植えた。
少〜でも成長して、花の姿を見ものは
嬉しかった。花より団子と思っただけ、自分の
変化に驚きだした。
日、いつ花が咲くのかを楽しみにして
花が咲いた時は大いに喜び写真も撮った。
花は、癒やされただけではない。
人に力を与える存在だ。
廣瀬純子

森本 蒼葉 小一 4級
力のこもったつよいせんで一字一字とてもきれいにかけましたね。いっしょけんめいにれんしゅうのできたさくひんです。
山田かんな 小二 5級
マスいっぱいにととのびやかに書いています。お手本をよく見て形よく、ていねいに書けたすばらしいさくひんです。
永石昶一郎 小三 6級
漢字と平がなのバランスがよく、むずかしい漢字もよく練習のできた立派な作品です。これからこの調子でがんばってね。

田代 悠 小四 準五段
お手本をよく見て一字一字とても丁寧に書いています。今後は、エンピツの持ち方や姿勢に気を付けると更に良くなります。
上村 桜奈 小四 準初段
ペンを上手に使って、明るく形よく書けた作品です。上位の有望者に負けない力を持つています。今後更に期待しています。
木上 紗希 小五 準六段
書き始めから名前まで集中力を切らさずとも上手に書いています。さすが上位有段者の作品です。今後が楽しみです。

藤井 夏希 小六 準特待生
いつもながら大人顔負けの見事な完成度に頭が下がります。頂上まであと一歩です。中学生になっても頑張ってください。期待大！
横田せいら 小六 六段
明るく伸びやかな線にとても魅力を感じる作品です。漢字と平仮名のバランス・字形も見事です。今後の成長が楽しみです。
藏永緋衣子 中学 特待生
お手本と見間違えるほど完成度の高いすばらしい作品です。さすが特待生ですね。この集中力は緋衣子さんの宝物だと思います。

清川 詩乃 中学 六段
気のこもった強い線で、一字一字形良く、とても丁寧な作品です。立派な観察力・お手本の観察力・集中力ともに素晴らしい。
阪井 浩子 一般 師範正
大人が出品出来る七部門へ永年出品を継続され毎月練習に真摯に取り組まれる姿に頭が下がります。努力の賜の白眉な作品が表れています。
廣瀬 純子 一般 師範
文字の大小の変化と流れる自然な伸びやかな作品です。日頃の熱心な努力の成果が着実に作品に表れています。